

# 社内セミナー・講演会 ～講師派遣・出張研修のご案内

---

～次世代をリードする

“グローバル人材育成”をサポート！～

一般財団法人日本科学技術連盟

品質経営研修センター

営業・企画グループ

— 品質経営で明るい未来を創る —

1.日科技連の教育／セミナーの提供方法

2.講師派遣事業について

3.社内セミナーの特徴（メリット）

4.社内セミナー実施フロー

5.社内セミナーの実施例紹介

- ・社内セミナー研修スタイル（参考）
- ・QCサークル活動推進計画案
- ・QCサークル活動活性化について

6.オンラインセミナーについて

# 1.日科技連の教育／セミナーの提供方法

2.講師派遣事業について

3.社内セミナーの特徴（メリット）

4.社内セミナー実施フロー

5.社内セミナーの実施例紹介

- ・社内セミナー研修スタイル（参考）
- ・QCサークル活動推進計画案
- ・QCサークル活動活性化について

6.オンラインセミナーについて

①定例（年間）開催  
セミナー

②通信教育  
eラーニング

③講師派遣事業  
（社内セミナー）

④オンライン  
セミナー



社内セミナーの実施風景

1.日科技連の教育／セミナーの提供方法

**2.講師派遣事業について**

3.社内セミナーの特徴（メリット）

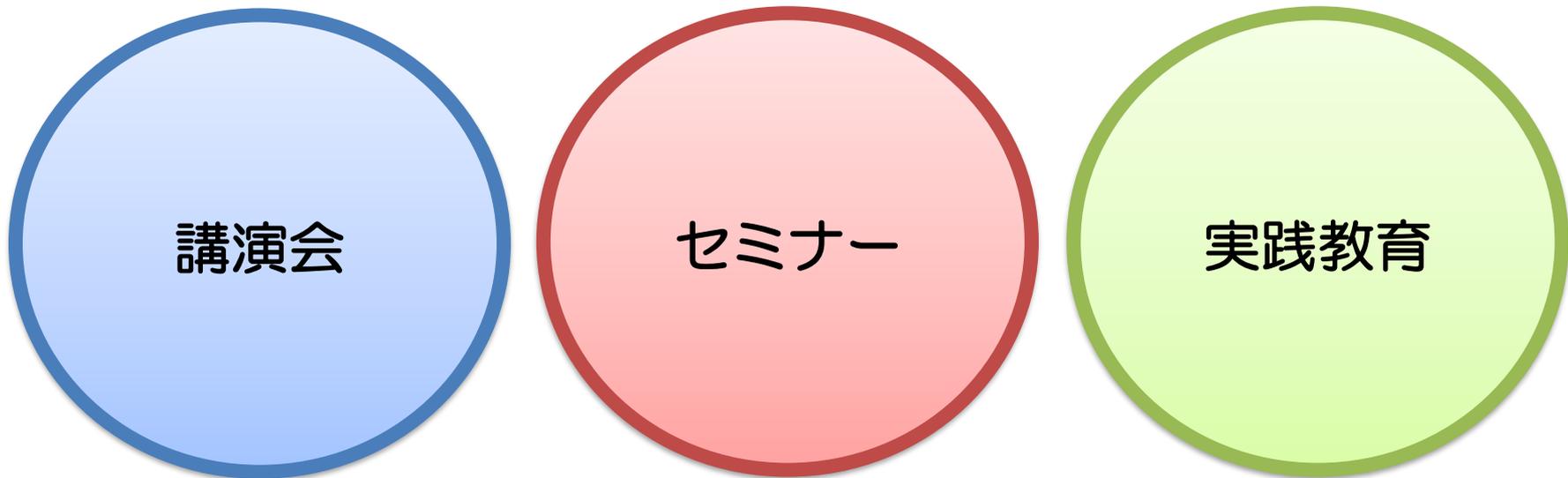
4.社内セミナー実施フロー

5.社内セミナーの実施例紹介

- ・社内セミナー研修スタイル（参考）
- ・QCサークル活動推進計画案
- ・QCサークル活動活性化について

6.オンラインセミナーについて

当財団の講師派遣事業（講演会、社内セミナー、実践教育）サービスは、品質管理の総本山として70年以上にわたり、産業界の品質経営の実現をお手伝いしてきた実績とノウハウに基づき、お客様のご希望・ご要望に合わせて、最適な教育をご提供し、企業の人材育成の一躍を担います。



講演会

セミナー

実践教育

※大阪事務所でも同サービスを提供しています。

1.日科技連の教育／セミナーの提供方法

2.講師派遣事業について

**3.社内セミナーの特徴（メリット）**

4.社内セミナー実施フロー

5.社内セミナーの実施例紹介

- ・社内セミナー研修スタイル（参考）
- ・QCサークル活動推進計画案
- ・QCサークル活動活性化について

6.オンラインセミナーについて

# 社内セミナーの特徴(メリット)

## ① 内容・進め方の充実

- ✓ 定例セミナーの内容はもちろんのこと、**お客様の課題やご要望に応じて、セミナーを企画することができます。**
- ✓ 自社の問題や課題、自社製品を演習テーマに取り上げることで成果につなげやすくなり、社内で問題・課題の共通認識ができ、今後の業務や品質活動を円滑に進めることができます。

## ② 最適な講師陣の選定

- ✓ お客様の課題や実施内容、ご要望に応じて当該分野の実務家・専門家など、最適な講師をご紹介します。

## ③ 開催時期・場所の自由な設定

- ✓ **自社の行事・スケジュールに合わせて調整できます。稼働状況に合わせ、土日・祝日開催も可能です。**
- ✓ 全国各地、ご要望の場所で開催可能です。

## ④ 費用の節約

- ✓ **まとまった人数で開催すれば、一人当りの教育コストをおさえられます。**
- ✓ **参加者の旅費・宿泊費等の費用を節約できます。**

1.日科技連の教育／セミナーの提供方法

2.講師派遣業務について

3.社内セミナーの特徴（メリット）

**4.社内セミナー実施フロー**

5.社内セミナーの実施例紹介

- ・社内セミナー研修スタイル（参考）
- ・QCサークル活動推進計画案
- ・QCサークル活動活性化について

6.オンラインセミナーについて

# 社内セミナー実施フロー

＜企画～実施までの流れ＞社内セミナーは、次のステップで開催・実施いたします。

## 1. ご相談

- (1) ご相談・お問合せ
- (2) セミナー目的・ねらいの確認

## 2. セミナーの企画

- (1) セミナー企画のご提案
- (2) お見積書提示

## 3. セミナー準備

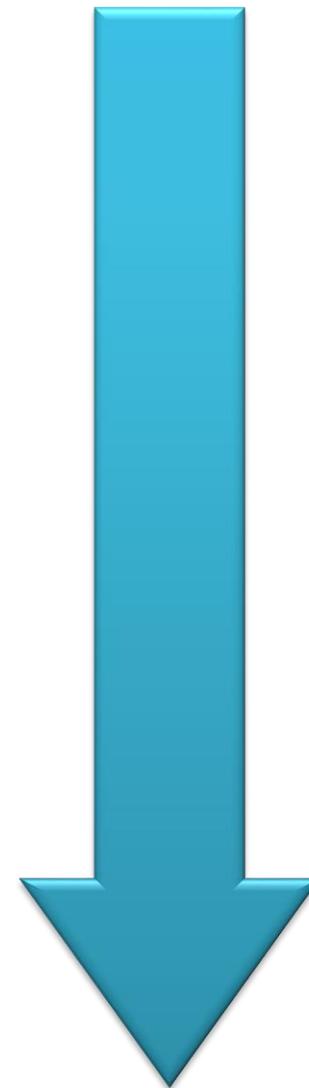
- (1) お申し込み
- (2) テキスト・資料等の準備

## 4. セミナーの実施

- (1) セミナーの実施
- (2) 費用のご請求

## 5. その他 セミナー実施後のフォロー

- (1) セミナーの評価
- (2) 今後のご提案



1.日科技連の教育／セミナーの提供方法

2.講師派遣業務について

3.社内セミナーの特徴（メリット）

4.社内セミナー実施フロー

**5.社内セミナーの実施例紹介**

- ・社内セミナー研修スタイル（参考）
- ・QCサークル活動推進計画案
- ・QCサークル活動活性化について

6.オンラインセミナーについて

# 社内セミナー主なコンテンツ

下記以外にもご要望・ご希望の内容がございましたらお気軽にご相談ください。

※企業交流会・工場見学会ならびに一部のコンテンツにおいては調整・条件確認などの必要があることを予めご理解いただきますようお願いいたします。

品質経営 品質保証	TQM、方針管理、日常管理、機能別管理 など
品質管理手法	統計手法、QC七つ道具、新QC七つ道具、タグチメソッド・品質工学、実験計画法、多変量解析法、問題解決・課題達成・施策実行手順、品質機能展開(QFD) など
QCサークル	QCサークル(小集団改善活動)導入・推進、活動活性化、問題解決力向上、推進者・管理者・リーダー・メンバー、インストラクター、ファシリテーター対象 など
信頼性・安全性	信頼性工学、信頼性管理、FMEA、FTA、DR(デザインレビュー)、信頼性試験、故障物理、故障解析、信頼性データ解析、故障の確立モデル、R-Map、製品安全リスクアセスメント など
ソフトウェア	ソフトウェア品質入門、レビュー技法、テスト技法、開発技法、原因分析、デバッグ工学、プロジェクトマネジメント など
未然防止・再発防止 現場力	品質トラブル未然防止、なぜなぜ分析、失敗学・伝達力、発見力、Quick DR、自工程完結、ヒューマンエラー(人為ミス)、A-KOMIK、作業標準化、見える化・ムダとり、TPSノウハウ など
コストダウン	IE、VE、品質コストマネジメント など
その他	経営戦略・事業戦略立案・戦略思考、リーダーシップマネジメント、ファシリテーター養成、インストラクター養成、レビューア育成、コーチング教育、創造性技法、商品企画七つ道具、新入社員・中堅社員・管理職などの階層別教育、現場診断、企業交流会※、工場見学会※ など

社内セミナーは、研修内容や実施時間をアレンジした研修や定例セミナーをカスタマイズした研修などご要望に応じて対応可能です。  
主な社内セミナーコンテンツならびに実施例をご紹介します。

社内セミナー  
実施パターン

## 自社オリジナルセミナー

(目的・課題・現状・要望に合わせた教育)

■ケース1:ご要望に合わせて内容・時間など、オリジナルプログラムで実施

### ご要望

新入～若手社員を対象に QC や改善の基礎知識を習得させて、業務品質の向上に繋げたい。

### 実施カリキュラム

#### 業務品質向上のための QC 改善習得研修(1日版)

	内容
AM	・業務品質の向上と改善の重要性 ・QC 的問題解決法 ・QC 手法の活用方法
PM	・実践演習(QC 手法) ・実践事例紹介

### 実施カリキュラム

#### 業務品質向上のための QC 改善習得研修(2日版)

	内容
1 日目	・業務品質の向上と改善の重要性 ・QC 的問題解決法と実践事例紹介 ・QC 手法の活用と実践
2 日目	・実践事例紹介 ・実践研修(問題解決と QC 手法) ・QC 手法の活用

■ケース 2: 自社テーマを活用し、実践的に指導を基に教育実施

**ご要望**  
技術者を対象に実践的な FMEA 研修を実施し、設計・開発業務レベルを向上して未然防止に繋がりたい。

**ご要望**  
社内の QC インストラクターを養成すべく、そのための必要知識習得と指導力を養い、QC 活動レベルアップや QC サークル活性化に繋がりたい。

実施カリキュラム

実践に役立つ FMEA 研修(1日版)

	内容
AM	・信頼性の基礎と FMEA ・FMEA の進め方と勘所
PM	・FMEA 実践演習(自社製品を活用) ・FMEA 解析についての全体討議など

自社の製品や業務を題材にして実践的な質の高い教育を！

実施カリキュラム

QC インストラクター養成研修(3日版)

	内容
1日目	・QC や QC サークル活動の本質 ・指導ポイントの習得(各種) 問題解決の進め方、QC 手法の活用方法、なぜなぜ分析、教え方、指導内容・方法、
2日目	・社内インストラクターの実践計画 教育体系検討、研修会計画、模擬講義 など

★職場実践(社内教育・サポートの実践)

3日目	・実践フォローアップ レビューや講師によるアドバイス、全体討議
-----	------------------------------------

実施カリキュラム

部門マネジメント能力強化研修(3日版)

	内容
1日目	・顧客満足向上への品質保証 品質経営、方針管理、日常管理 など ・部門マネージャーの役割と責任 目標達成、組織活性化、人材育成 など ・品質保証活動の重要性、必要性の理解 懇親、交流会
2日目	・実践演習(自部門分析とアクション計画) ※部課長コミュニケーション含む ・部門マネジメント活性化実施事例に学ぶ ・全体討議、講師アドバイス

**ご要望**  
マネージャークラスを対象に部門マネジメント力を養い、組織力向上に繋がりたい。

フォローアップ教育

	内容
3日目	・部門マネジメント実践の共有と学び 発表、全体討議、役員・講師による講評 ・その他

近年、部門を牽引する  
部課長教育の需要は増加しています！

## 実践指導

- ☞ 「QCサークル活動を導入したい」
  - ☞ 「QCサークル活動を復活させたい」
- といった企業が増えてきております。

QCサークル活動導入の目的・狙いなどをお伺いし、活動の立ち上げから各サークルの活動実施まで研修・実践指導を通じてサポートいたします。

参考に活動の推進計画（案）をご紹介いたしますが、その前にQCサークル活動を活性化するための流れをご説明させていただきます。

## ★大事なこと

QCサークル活動を活性化させる上で大事なことは、全社一体で取り組むことはもちろん、単に講演できっかけ作りをしたり、研修で知るだけに留まらず、それを分かり・使えるようになるまで、トータル的な教育・支援を施すことです。

日科技連は、以下のような形のトータルサポートをご提案いたします。

### 講演会

きっかけ作り

- ・ 動機付け
- ・ 意識づけ
- ・ 情報収集



### セミナー・研修会

知る・分かる

- ・ 考え方の理解
- ・ 手法の理解
- ・ 手順の理解



### 実践指導 (実践教育)

出来る・使える

- ・ 正しい道筋
- ・ 正しいガイド
- ・ 自主性の育み



### 発表会

認める・称える

- ・ 成果発表の場
- ・ 一体感の醸成
- ・ 労い、励まし

きっかけ作り → 知る・分かる → 出来る・使える → 認める・称える

1.日科技連の教育／セミナーの提供方法

2.講師派遣事業について

3.社内セミナーの特徴（メリット）

4.社内セミナー実施フロー

5.社内セミナーの実施例紹介

- ・社内セミナー研修スタイル（参考）
- ・QCサークル活動推進計画案
- ・QCサークル活動活性化について

6.オンラインセミナーについて

## ✓ 人材の育成の継続

これまで実施してきた集合での対面教育の実施が、新型コロナウイルスの感染拡大が懸念される中、むずかしくなっていました。当面の間、集合・対面での教育の実施には慎重にならざるをえません。

しかしながら、企業の皆様にとっては、厳しい環境下でも人材育成のための活動は継続される必要があります。それを実現する1つの方法として、オンライン会議システムを活用した教育をおすすめいたします。

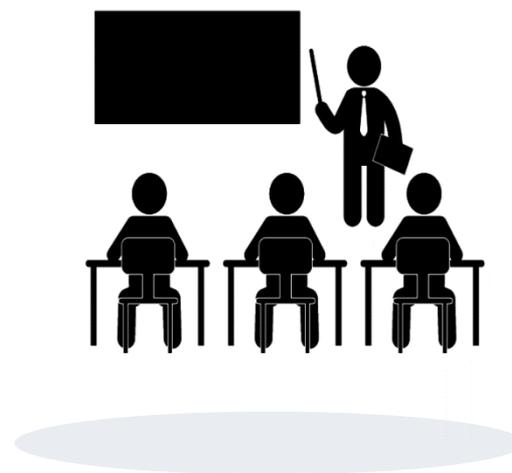
## ✓ オンライン教育のメリットを活かす

オンラインでの教育では、当然ながらメリットとデメリットがあります。集合・対面での教育と比べ、デメリットのほうが多いと考えがちですが、オンライン教育のメリットに着目すると、時間的・距離的な制約を受けることなく研修に参加できることが大きく、オンラインに適した教育内容を吟味し、最適な方法を検討することにより、十分な教育効果を得ることが可能となります。

## オンライン研修



## 集合研修



オンライン研修と集合研修の「ハイブリッド型」も可能です！

本日はありがとうございました。  
ご質問などは下記までお願いします。

一般財団法人日本科学技術連盟  
品質経営研修センター 営業企画グループ  
03-5990-5483  
jusekensyu@juse.or.jp

— 品質経営で明るい未来を創る —